



野々口眞由美 議員
(TSUNAGU)

問 新白岡駅周辺地域は
このままなのか

高齢化が進む中、駅前を中心とした商業施設や住民サービス、エスカレーターの設置を望む声比以前から多くある。駐車場だらけの駅前が市の顔なのか。白岡町時代からの課題が課題のままの現状をどうするのか。西口の開発も含め、今後の街づくりについて伺う。

答 民間と連携し商業施設等を誘導していく

新白岡駅周辺地域は生活利便性の面で多くの課題がある。商業施設等については、市民の意向を把握しながら民間事業者等との連携を図り、立地を誘導できるようなまちづくりを検討していく。エスカレーターの設置は乗降客数の増加状況等を注視していく。

問 GIGAスクールに
おける課題について

学習用端末を貸与する側の責任として、学習目的外の使用ができない対策を講じ、子ども達をネットのリスクから守るべきではないか。また、学校が扱う情報は成績などの重要な個人情報が含まれる。徹底したセキュリティ対策が必要であるが、対策と進捗を伺う。

答 安心して活用できる環境を整えていく

導入当初から家庭への持ち帰りを想定し、どのような環境でもフィルタリングがかかるシステムを構築している。徹底したセキュリティ対策は必要不可欠であり、セキュリティポリシーを今年度内に改訂し、安心して情報機器を活用できるように整備していく。



石渡征浩 議員
(TSUNAGU)

問 道路補修の優先順位を
明確に

道路補修の優先順位の決め方は、不可解な点が多い。財政事情が厳しさを増す中では、誰もが納得する客観的な基準がますます重要になる。評価の視点とそれぞれの重み付けを明確にした優先度判断スコアを作成して判断する必要があると考えるが、見解を伺う。

答 より明確な路線選定を
検討する

道路補修路線の選定は、舗装長寿命化修繕計画を基本として、その他、道路パトロールで確認している路面状況や市民の皆様からの要望等を総合的に判断し実施している。路線選定をより明確化することは必要なものと認識しており、検討を進めていく。

問 行財政改革は
スピードが重要

改革に向けた取組項目は、「いつまでに」という時間軸で分類し、年度ごとに、どのくらいの経費削減効果や増収効果が見込まれるのかを管理する必要があると以前、指摘したが、その後の検討結果を伺う。

答 原則として4年度までに
取り組む

行財政改革は短期間で行うことが求められていることから、原則として4年度までに取り組むものと整理した。経費削減効果額や増収効果額については、現在、算出できていない。今後は、各取組における効果額について、金額で表せるものは、算出していく。

